

|     |       |     |             |
|-----|-------|-----|-------------|
| 教 科 | 科 目   | 単位数 | 学年・クラス (類型) |
| 情報  | 社会と情報 | 2   | 1 年生        |

#### 1 使用教材

|       |                  |
|-------|------------------|
| 使用教科書 | 新・社会と情報 (日本文教出版) |
| 副教材等  | 情報のノート (日本文教出版)  |

#### 2 学習の目標

|   |   |
|---|---|
| 1 | 情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を身につける。           |
| 2 | メディアの特性を踏まえ、情報を適切に収集・処理し、信憑性を判断したうえで、責任をもって発信する力を身につける。 |

#### 3 評価の観点・方法、規準

| 評価の観点    |      | 内 容  |
|----------|------|--|
| 関心・意欲・態度 |      | 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち、他者を尊重し、情報社会の一員として積極的に参画する態度を身につけている。      |
| 思考・判断・表現 |      | 目的をもって情報を収集・分析し、論理的に思考することができるとともに、情報の受発信時には、情報モラル等の観点も含め、適切な判断ができる。     |
| 技能       |      | 情報機器や情報通信ネットワークを活用し、状況に応じてメディアとコミュニケーション手段を効果的に使い分けながら、問題解決等に取り組むことができる。 |
| 知識・理解    |      | 情報機器や情報通信ネットワークを適切に活用する知識を身につけるとともに、情報および情報技術の社会的意義や役割について理解している。        |
| 評価方法     |      | 定期考査、実技、授業態度により総合的に評価します。  |
| 評価の基準    | 1 学期 | 実習の提出物 30 点、実習態度 10 点、期末考査 60 点  |
|          | 2 学期 | 実習の提出物 30 点、実習態度 10 点、期末考査 60 点  |
|          | 3 学期 | 実習の提出物 30 点、実習態度 10 点、期末考査 60 点  |
|          | 学年   | (1 学期成績 + 2 学期成績 + 3 学期成績) ÷ 3   |

#### 4 学習にあたっての助言

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>情報通信社会で生活していくためには、授業で習得する知識や技能はみなさんにとって必要となるものです。前向きな態度で授業や実習に臨み、課題に取り組んでください。</li> <li>この授業では、実社会で役立つ実践力を身に付けることを目的としています。その目的を達成する手段として、様々なソフトウェアを活用します。また、情報を扱う際のモラルを理解し、日常生活でトラブルから自分の身を守る力を身に付けることも大切な学習目標です。</li> </ul> |
|--|

5. 学習計画

| 学期      | 月     | 学 習 内 容           | 学習のねらい  | 考查<br>範囲 |
|---------|-------|-------------------|---|----------|
| 1<br>学期 | 4     | 序章 「社会と情報」とは      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報」とは何かを考える。</li> <li>・「社会と情報」での学習に見通しを持つ。</li> <li>・自己評価を通して自身の課題を見つける。</li> <li>・コミュニケーション手段の発達について理解する。</li> <li>・インターネット上のコミュニケーションサービスについて知る。</li> <li>・情報の信憑性を判断する方法を理解する。</li> <li>・情報漏洩やマルウェアの被害を防ぐ方法を知る。</li> <li>・サイバー犯罪の特徴と防止策を理解する。</li> <li>・知的財産権とその保護の目的を理解する。</li> <li>・著作物の取り扱い方について理解する。</li> <li>・個人情報，プライバシー，肖像権について知る。</li> </ul> | 期末       |
|         | 5     | 第1章 情報社会に生きるわたしたち |   |          |
|         | 6     |                   |   |          |
|         | 7     | ○期末考査             |   |          |
| 2<br>学期 | 8     | 第2章 情報社会とデジタル技術   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を数値であらわすという考え方を理解する。</li> <li>・情報量の単位について理解する。</li> <li>・アナログとデジタルの違いや特徴を理解する。</li> <li>・コンピュータでの文字の扱いを理解する。</li> <li>・音楽プレーヤの利便性とデジタル技術の関連を理解する。</li> <li>・音のデジタル化のしくみを理解する。</li> <li>・画像のデジタル化のしくみを理解する。</li> <li>・画像のファイル形式について理解する。</li> <li>・インターネットの基本プロトコルを理解する。</li> <li>・WWWと電子メールのしくみを理解する。</li> <li>・情報システムと社会のつながりを理解する。</li> </ul>       | 期末       |
|         | 9     |                   |   |          |
|         | 10    |                   |   |          |
|         | 11    | 第3章 情報社会と情報システム   |   |          |
| 12      | ○期末考査 |                   |   |          |
| 3<br>学期 | 1     | 終章 情報社会と問題解決      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツ産業の多様性について理解する。</li> <li>・情報社会を支える職業や，ものづくりと情報技術との関連を理解する。</li> <li>・情報格差についての問題意識を持つ。</li> <li>・テクノストレスやインターネット依存に対する問題意識を持つ。</li> <li>・問題とは何かを知り，基本的な問題解決の流れについて理解する。</li> <li>・アイデアを広げる方法について理解する。</li> <li>・問題の明確化の流れを理解する。</li> </ul>   | 学年末      |
|         | 2     |                   |   |          |
|         | 3     | ○学年末考査            |   |          |